

「レイアウト枠」がある Word 文書に捺印できない

・現象

パソコン決裁6 サービスリリース6以降のオートプロテクトワード捺印ツールで、捺印したいページの最初の段落にアンカーが設定されている「レイアウト枠」がある場合、捺印しようとする「オブジェクトによりレイアウト枠内の段落が参照されているためメソッドまたはプロパティが使用できません」というメッセージが表示され、捺印できません。

・回避方法

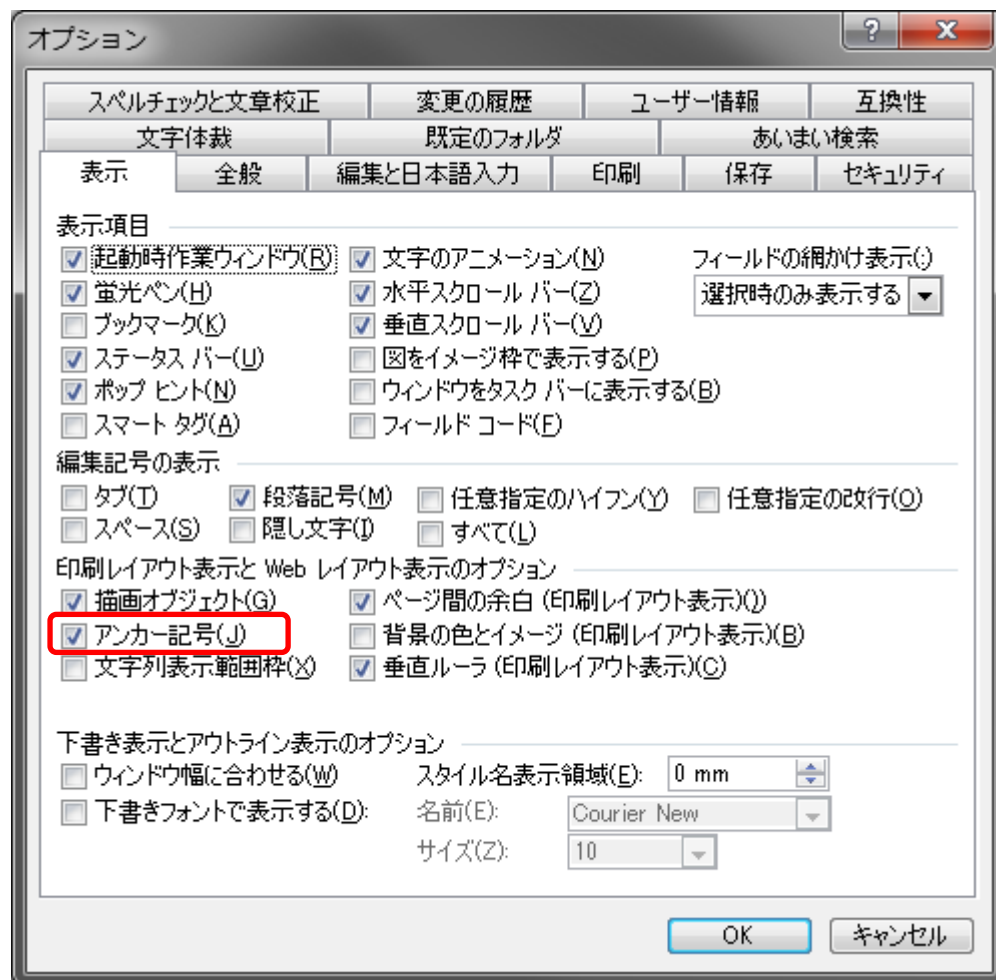
- 事前準備 2
- 回避手順 4

- 事前準備

アンカーの位置を視認できるよう、「アンカー記号」の表示を有効にしてください。

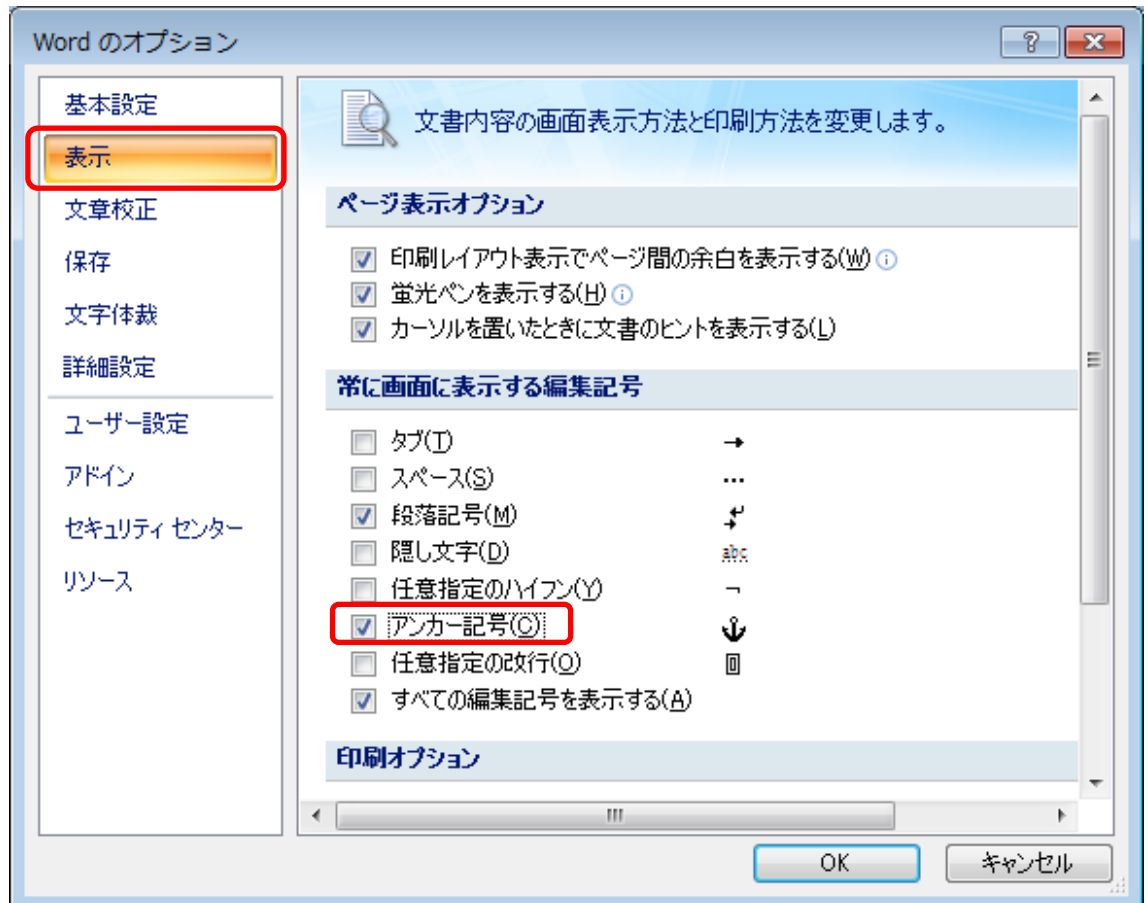
- Word2003 の場合

1. メニューバーの[ツール]から[オプション]を選択します。
2. [表示]タブ内の[アンカー記号]にチェックを入れます。



3. [OK]ボタンをクリックして、画面を閉じます。

- Word2007/2010 の場合
 1. Word2007 の場合は [Office] ボタンをクリックして [Word のオプション] を、Word2010 の場合は [ファイル] メニューから [オプション] を選択します。
 2. 左側で [表示] を選択し、右側の [アンカー記号] にチェックを入れます。

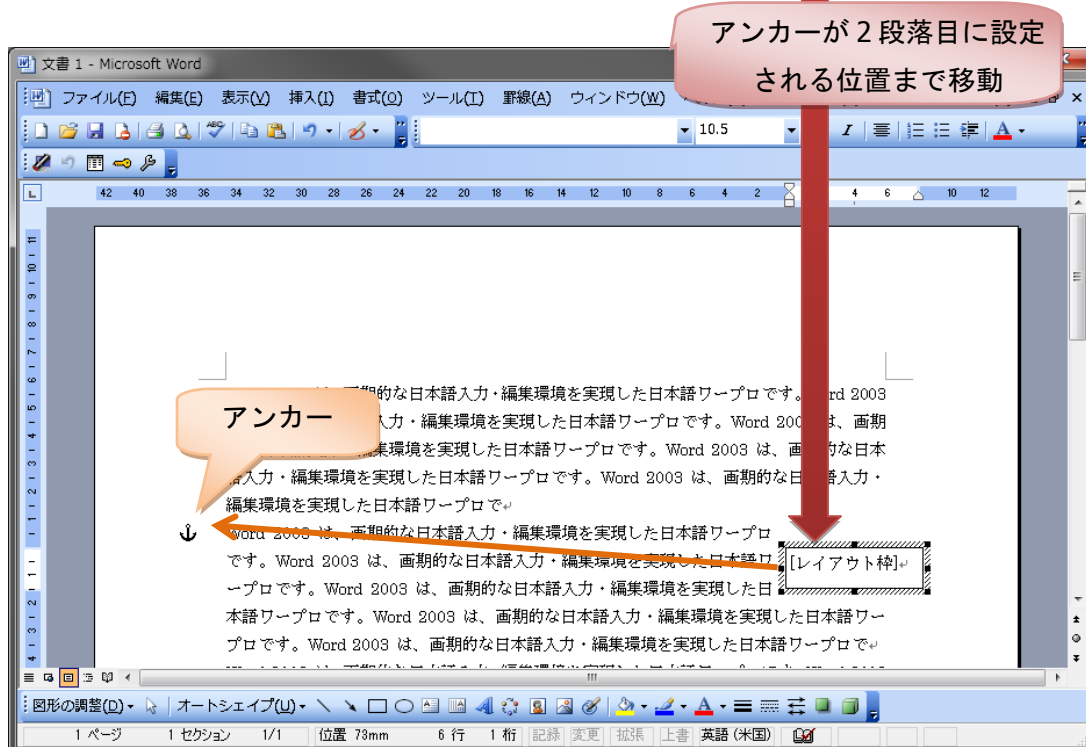
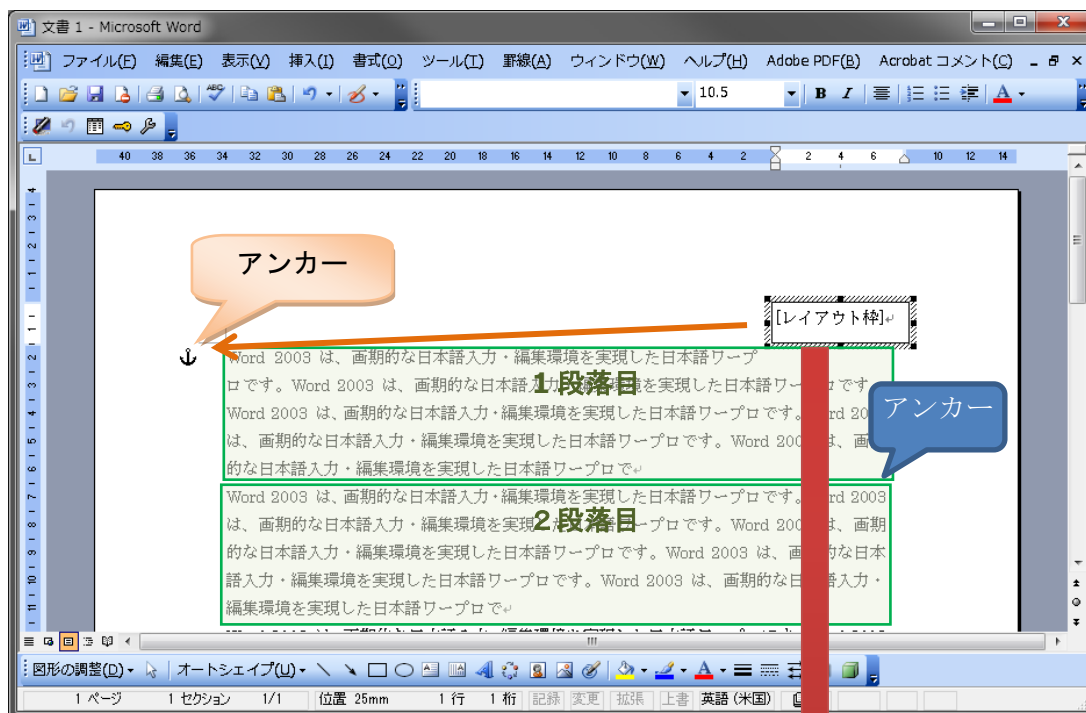


3. [OK] ボタンをクリックして、画面を閉じます。

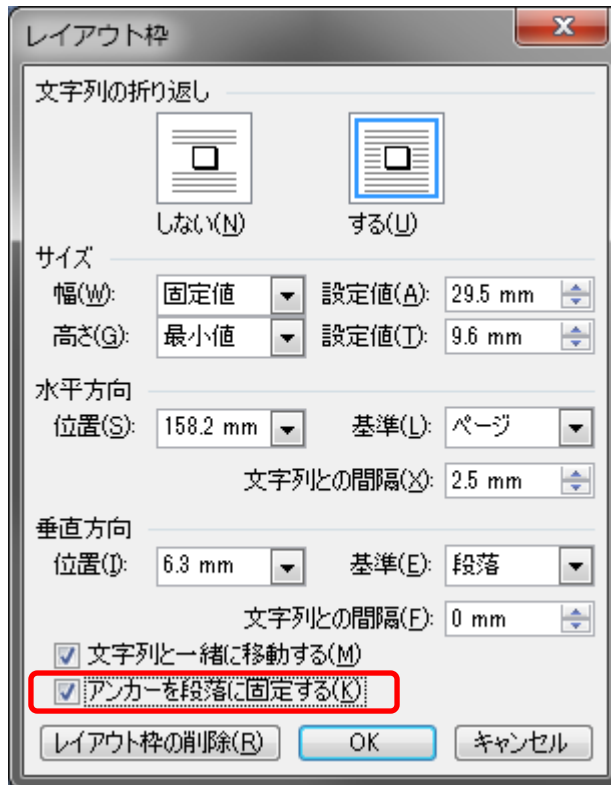
- 回避手順

「レイアウト枠」のアンカーを、捺印したいページの2段落名以降に設定すると捺印できますので、以下の手順で、捺印したいページの1段落目にアンカーが設定されているすべての「レイアウト枠」のアンカーを、2普段目以降に変更してください。

1. 捺印するページの最初の段落にアンカーがある「レイアウト枠」を、そのアンカーが、2段落目以降になる位置に移動させます。

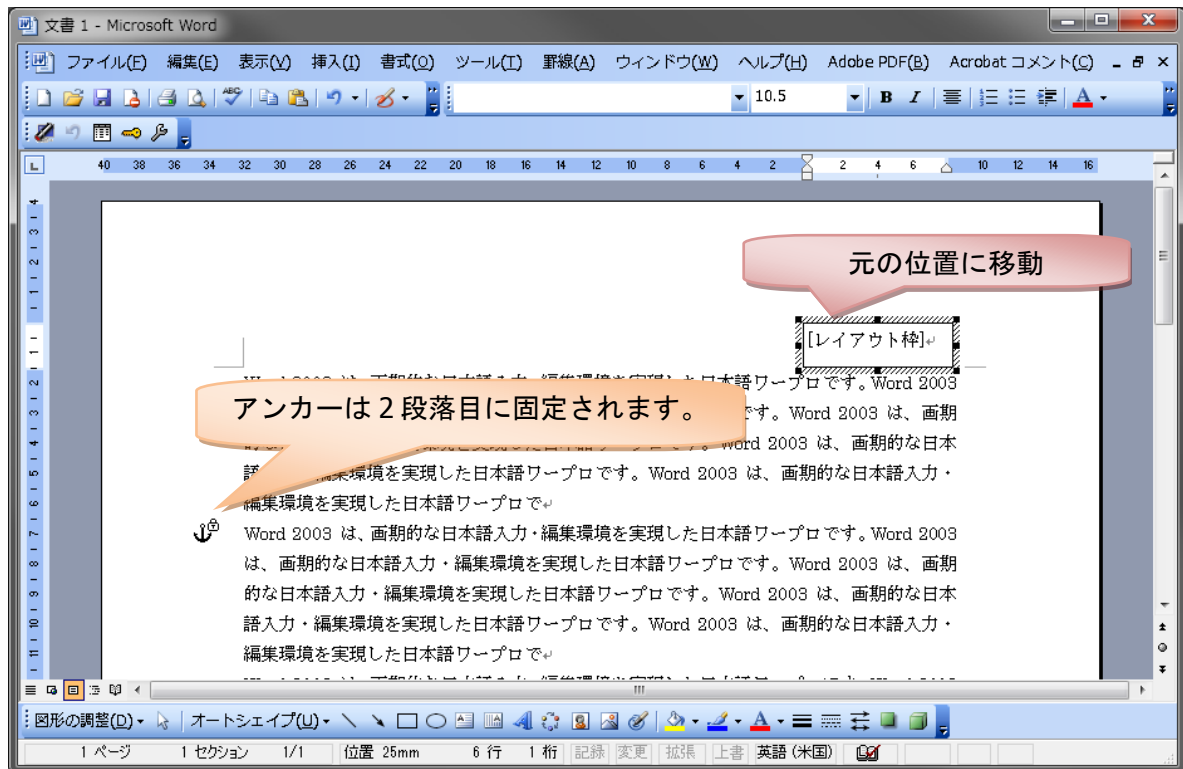


2. 「レイアウト枠」を右クリックして「レイアウト枠の書式設定」を選択します。
3. 「アンカーを段落に固定する」にチェックを入れます。



4. [OK]ボタンをクリックして、画面を閉じます。

5. 「レイアウト枠」をもとの位置に戻します。



- ・影響を受けるソフトウェア

パソコン決裁6 捺印ツール Standard Edition